

（2）令和3年度の質問事項について

会議後に公園係へ確認いただいた事項

Q. 氷灯夜で折れてしまった木をコーン等で囲ってほしい。

→令和3年度開催の文化財保護審議会時の見学終了後、公園係でコーンおよびバーにより囲いを設置対応。



Q. 東京芽室会が植栽した5本のカシワと、その近くに町が植樹したカシワ1本の計6本のカシワについて、それぞれの距離が近いので、位置をずらしたほうが良いのでは。また、剪定はプロの人にお願いしたい。

→現在の場所では樹木にとって狭い状況であることは確かですが、移植する際、有効活用できるスペースに影響が出ることになります。今後、芽室公園再整備構想の策定を予定していますので、移植については構想の中で検討していきます。

また、柏の木の剪定については専門の方の助言をいただきながら、適切に実施していただくよう検討します。

移動中の車内で出された意見

Q. クローンの生き立ちを調べておいてほしい。

→芽室公園内(中央)に現在も残っている切り株のカシワが元親の木になります。この木は、大木化したことと、幹の中が空洞になったことから、安全のため伐採しましたが、後世に残すため、2004（平成 16）年、枝を林木育種センター北海道育種場へ送り、培養育成していただいた苗木 3 本を 2006（平成 18）年に植栽し、現在に至っています。

しかし、令和 3 年、3 本のうち 1 本を毀損しました。その後、同年 9 月に現地を確認したところ、切り株から 1m ほどの枝が成長しているのを確認しました。今後の株の育成の妨げとならないよう、現在は付近に立ち入らないよう囲いをしています。